

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25210
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 理工学部 建築学科		開催方法	■対面 (本学)		
	□オンライン (同時・録画)					
2. 科目名	建築デザインと女性建築家					
	学問分野	番 号	31・44	名 称	工学 (建築)・生活	
3. 担当教員	藤本和男・前田紀貞 (理工学部 建築学科)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 8 月 5 日 (水)					
開講時間	10 時 00 分 ~ 14 時 00 分 (90 分×2 回)					
個別開講日	1 回目 8/5	2 回目 8/5	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	50 人					
6. 科目内容・授業計画	<p>①「建築デザインと女性建築家」 10:00~11:30 (藤本和男) これまでの建築は自然発生的なものから始まり、時代に応じて各種様式建築が生まれてきました。これらはレンガや石等でできた箱型の建築です。大きく変わったのは 19 世紀の鉄・ガラス・コンクリートを使った近代建築からです。それ以降、現代建築のカタチは多様な様相を見せています。これまでの四角い建築が華やかな外皮をまとい、複雑で刺激的な形態の建築となっています。女性の柔らかな感性は、こうした現代建築の様相に合っています。時代がようやく女性の感性に追いついてきたのかもしれませんが。それに伴い、女性建築家が建築のノーベル賞と呼ばれるプリツカー賞を受賞するなど、活躍が目立ってきています。本講座では、時代とともに変わる建築デザインの変化と女性建築家のデザインについてお話しします。</p> <p>②「建築デザインの秘訣」 12:30~14:00 (前田紀貞) 建築物のデザインとは、そこに人が日々住まい、長い時間をかけてそれと深く関わることより、他のデザイン一般とは異なった性格をもつものとして扱われなければならないのです。そもそもデザインとは何なのでしょう？ 更には、それが建築に於いて成されるとき、どのようなことに想いを巡らせばよいのでしょうか。他の創作分野との比較のなかで、これからの建築デザインについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。 恐らく、これまで皆さんが思ってきたことと全く違った世界観 (デザインとはなに?) を手にできることと思います。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 (あり)・ない	① 最少開講人数 (10 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 女子に限る					
11. 開設大学への交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。